



平成 17 年 7 月 4 日

各 位

会社名	小野建 株式会社
代表者名	代表取締役社長 小野 建
コード番号	7414 東証第一部・福証
本社所在地	大分県大分市大字鶴崎 1995 番地の 1
問合わせ先	代表取締役専務 管理統括本部長 小野 哲司 093-561-0036

### 業績に影響を与える可能性のある事象の経緯について

7月1日付「業績に影響を与える可能性のある事象の発生について」にてお知らせいたしました事象につきまして、投資家の皆様をはじめ、取引先および市場関係者の皆様には多大なるご迷惑とご不安をおかけすることとなりましたことを、ここに深くお詫び申し上げます。

当社といたしましては、真相の究明のため鋭意精査を行い、かつ、今後二度とこのような事象を起こさないための検討を行ってまいりました。

その結果を下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 不正行為の内容および経緯

今回の不正行為の概要は、当社小倉支店の売掛債権管理責任者であった前管理課長（7月2日付懲戒解雇）による、売掛回収金の着服横領と債権残高報告書等証憑の捏造であります。

平成17年6月30日に、当社管理統括本部経理部長が取引先の長期滞留債権について、当社小倉支店管理部前管理課長に問い質した結果、売掛回収金を着服横領し、その発覚を防ぐため債権残高報告書等証憑の捏造を行ったことが判明いたしました。

その後の調査において、横領金額は確定できたものの、横領開始時期の確定につきましては急いでおりますが、取引先数および横領回数が多数のため今しばらく時間がかかるものと考えられます。

また、横領金の使用目的においては、全て個人的な遊行費（ギャンブル等）に使用していると前管理課長からの供述を得ており、現在弁済能力の確認作業を行っております。

なお、前管理課長に対しましては、本日（7月4日）に刑事告訴の措置を講じました。

## 2. 会計処理方針

今回の横領金額が2億7千3百万円と確定したことにもない、売掛金として計上していた当該被害金額につき不正事実の発生とともに売掛債権の消滅と求償権を内容とした未収入金債権に移行したものと考え、債権回収努力を進めるとともに回収可能性を判断して必要な損失処理（貸倒引当金の引当等）を当中間期において行う方針であります。

それにもない、別紙「平成18年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」に記載のとおり、誠に遺憾ながら業績予想の修正を行います。

## 3. 今後の対応について

今回の事態の究明作業において発覚した様々な問題点を踏まえ、さらなる社員教育の徹底や管理体制の強化に取り組んでまいり所存であります。

- ・ コンピュータシステムによるチェック機能の強化
- ・ 内部監査手続きの見直し
- ・ 管理部内作業手順の見直し

なお、経営責任および管理責任を明確にするために、以下のように処分を決定いたしましたのでご報告申し上げます。

代表取締役社長	小野 建	月額報酬 50%カット（7月支給分より6ヶ月）
代表取締役専務		
管理統括本部長	小野 哲司	月額報酬 50%カット（7月支給分より6ヶ月）

各位におかれましては、引き続きご指導、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

以 上